

キャリアステップ	到達目標	資格	特別教育・技能講習
電気工事補助 施工管理補助 (入社1～2年目)	【共通】 <ul style="list-style-type: none"> 材料名称と使用方法、工具名称と使用方法を理解する。 使用する仮設足場の名称・使用方法を理解する。 施工図面に書いてあるシンボルを理解する 作業時注意力所や危険力所の理解、安全保護具の使い方を理解する。 現場のルールを理解し、よく使用される専門用語の意味を理解する。 自主検査対象の理解する。 	・第二種 電気工事士	<ul style="list-style-type: none"> 低圧電気取扱作業者 フルハーネス特別教育 高所作業車運転員 (10m未満) 足場の組立等作業従事者
電気工事士見習 施工管理見習 (入社3～5年目)	【共通】 <ul style="list-style-type: none"> 主に行う電気工事種別毎に施工方法を理解し、材料選定ができる。 現場の他業者の仕事の流れを理解し次の電気の作業内容を理解する。 配線施工図を理解し、正しく配線・結線ができる。 危険予知活動が実施できる。 電気の基礎理論を理解して施工時の感電事故を未然に防げる。 【施工管理】 <ul style="list-style-type: none"> 作図専用ソフトを使用して配線施工図の作図補助ができる。 施工要領書を用いて、現場で施工確認・検査を行うことができる。 現場の進捗を確認して、作業指揮者と施工時期・材料搬入時期の打ち合わせができる。 【電気工事士】 <ul style="list-style-type: none"> 作業指揮者の指示を理解して工具・材料選定ができる。 工具や材料の扱いに慣れていて指示通りの施工ができる。 軽微な作業は、施工図面を理解して施工することができる。 	・第一種 電気工事士	<ul style="list-style-type: none"> 有機溶剤作業主任者 2種酸素欠乏危険作業員 特別高圧・高圧電気取扱作業者 職長等・安全衛生責任者教育 巻上機械運転者 巻き上げ装置運転員 電気工事作業指揮者 研削といし取替作業員
電気工事士 (サブリーダー) 施工管理責任者 (サブリーダー) (入社6～8年目)	【共通】 <ul style="list-style-type: none"> 配下の職人に作業指揮することができる。 見積もりや予算管理の補助業務ができる。 各種工事の施工要領書を理解している。 【施工管理】 <ul style="list-style-type: none"> 各種設備のシステムを理解し、総合図・施工図の作図ができる。 設計図書を理解し質疑をまとめることができる。 納まりを検討し、詳細図として表現できる。 【電気工事士】 <ul style="list-style-type: none"> 細かな指示なしで品質検査に適合する施工ができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 高圧ケーブル工事技術認定講習 (対象：電気工事士) フォークリフト運転員 (1t以上) 玉掛技能者(1t以上) 高所作業車運転員 (10m以上) 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者 電気工事作業指揮者教育
電気工事士 (リーダー) 施工管理責任者 (リーダー) (入社9年目以降)	【共通】 <ul style="list-style-type: none"> 見積もりや予算管理ができる。 各種打ち合わせに参加して円滑に調整ができる。 建物全体の設備を理解し、様々な施工条件に対応できる知識・経験がある。 【施工管理】 <ul style="list-style-type: none"> 設備・配線量の多い病院施設の設計図書を理解して質疑をまとめ、納まり検討から配線施工図作成や引渡し書類作成まで一人で対応できる。 受変電設備や建物の重要設備について理解して設計図書の確認や納まり検討からの一連の施工管理業務に対応できる知識・経験がある。 【電気工事士】 <ul style="list-style-type: none"> 配線量が多く複雑な配線図を理解し、作業指揮をとりながら施工できる。 受変電設備や建物の重要設備が関わる施工に対応し、品質検査に適合する施工ができる。 図面で表現されない施工に対して考えを持ち、施工管理者と打合せできる。 	・1級電気工事 施工管理技士 ・甲種4類 消防設備士	<ul style="list-style-type: none"> 移動式クレーン (1t以上5t未満) 車両系建設機械運転員 (各種3t以上) 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者